

## アミメキシタバ

*Catocala hyperconnexa*

兵庫県：Cランク

環境省：

### 種の概要

開張53～59mm程度。前翅は一様に褐色で斑紋は不明瞭であるが、♀では内横線と腎状紋の間が帯状に白化する個体も見られる。白化が著しい個体から黒化が著しい個体まで変異がある。後翅は黄色で、中央黒帯と外縁黒帯は2ヶ所で太く繋がる。低地の雑木林などに生息し、幼虫はアラカシ、クヌギ、アベマキなどを食べる。年1化性で、成虫は7月～10月まで見られる。



写真提供：高島昭

### 国内分布

本州、四国、九州

### 県内分布記録

神戸市、宝塚市、猪名川町、宍粟市、上郡町、佐用町、豊岡市、南あわじ市

### 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○				



### 特記事項

平地二次林が主な生息地。個体数が減少しつつある。

### 保護上の留意点